

特別号

大高酵素(株)北海道工場見学

2018年5月18日(金)~20日(日)



マリン通信をご覧の皆さま、こんにちは。広中央店の玉木です。今回は、特別号と題しまして、5月中旬に大高酵素(株)北海道工場に見学へ行ったことについてお話したいと思います。会社名「大高酵素(株)」は創立から90年近くたつ歴史ある企業です。酵素製品を通して多くの人の健康に貢献してきました。マリン薬局で取り扱いがスタートしたのはほんの数年前です。商品の素晴らしさや必要としている人が多いのは分かるのですが、更に詳しく知るため、また現地の工場や製造過程に携わる人々の話を直接聞くために北海道まで足を運んだのです。

工場は伊達市と小樽市の2ヶ所。初日は、伊達工場を見学しました。原料植物の約80%は北海道産、そのうち40%は伊達工場近隣より生産・採取されたものを使っています。原料となる野菜や果物を杉の樽に漬けこみ、植物の生命力を抽出します。そして抽出したものを今度は長い期間発酵熟成させていきます。四季のある自然の状態を工場内に忠実に再現している徹底ぶりでした。

2日目は小樽工場。そこでは前日の酵素飲料とは違った工程で化粧水などが作られています。肌に使うものも自然をベースに徹底して発酵の仕組みを利用していました。イオンハウスという「発酵おがくず風呂」も体験させてもらいました。全身からジワーっと汗が出てあがった後もしばらく体がポカポカとした状態が続き、とてもスッキリしました。こちらは広島県内にもありますので、興味のある方はぜひ体験してみてください。あっという間の日程でしたが、植物の生命力の素晴らしさ、その恩恵なしに我々人間(動物)は生きていくことはできない。もっと感謝しなければと、そんな風に感じた見学会でした。



小樽市内昼食後、店の前にて



杉樽につける前の原料(野菜・果物)たち



杉樽漬け込み中



イオンハウスでポカポカ



小樽市内にて
野崎社長、中本部長、玉木